

平成26年度

発行日 平成26年3月27日

《民俗芸能情報提供》 平成26年 4月～6月

3ヶ月に1回 会員向け発行 団体・個人の入会 随時受付中

神奈川県民俗芸能保存協会事務局 相模原市南区相南2-6-37

office-kanagawa-folk@freeml.com

<協会ウェブサイト新規開設>

<http://www.kanagawa-folklore.info>

<民俗芸能情報の受け入れ新規窓口>

kanagawa-folk-info@freeml.com

<民俗芸能情報収集・作成担当者>

(スタッフ募集中)

県西地域 柏木 勤、三上芳範

県北地域 平本元一

県央地域 垣澤 勉、井上真弓、芦川 昇、中村香織

湘南地域 松岡敬介、角田武頼

県東地域 城所恵子、吉澤幸治、徳山泰子、飯島重一、金子隆一

<民俗芸能情報印刷・配送担当者> (スタッフ募集中)

吉澤幸治、徳山泰子、八木秋夫

*この情報は、インターネットでも御覧頂けます。

<http://www.planet.pref.kanagawa.jp/event.html>

※詳細につきましては各問い合わせ先にご確認下さい。

○指定・選択区分記号凡例 (大会等で複数の公演を行う場合は記号を付していない。)

- (A) 国指定重要無形民俗文化財 (B) 国選択無形民俗文化財
 (C) 神奈川県指定無形民俗文化財 (D) 神奈川県選択無形民俗文化財
 (E) 市町村指定(認定)無形民俗文化財

月 日	民俗芸能等の名称	場 所
3月30日(日)	相模里神楽垣澤社中公演 (E)	三嶋神社 (平塚市)
4月4日(金)	初巳例大祭	江島神社 (藤沢市)
4月5日(土)	第50回あつぎ桜まつり	飯山白山森林公園 桜の広場 (厚木市)
4月6日(日)	相模国飯山白龍太鼓公演	
4月6日(日)	第36回城山桜まつり 早川はやし連保存会太鼓演奏	城山公園 (綾瀬市)
	源頼朝”旗挙げ武者行列 焼亡(じょうもう)の舞	五所神社、五所神社～湯河原駅、 駅構内、城願寺 (湯河原町)
	太田和上の里獅子舞・祭囃子	三浦正八幡宮 (横須賀市)
4月11日(金) 4月12日(土)	与瀬神社例大祭	与瀬神社ほか (相模原市)
4月12日(土)	相模里神楽垣澤社中公演 (E)	落幡神社 (秦野市)
4月13日(日)	神明社例祭 大谷歌舞伎 (E)	神明社境内 (海老名市)
4月15日(火)	舞岡八幡宮・湯花神楽	舞岡八幡宮 (戸塚区)

神奈川県民俗芸能保存協会

4月15日(火)	五所神社祈年祭	五所神社 (鎌倉市)
4月19日(土) 4月20日(日)	鍛冶屋 五郎神社の鹿島踊り (E)	五郎神社・鍛冶屋会館前庭 (湯河原町)
4月22日(火)	三之宮比々多神社の人形山車	三之宮比々多神社 及び周辺地区 (伊勢原市)
	相模里神楽垣澤社中公演 (E)	三之宮比々多神社 (伊勢原市)
4月26日(土)	アミューあつぎ オープニングイベント[郷土芸能公演] (A)(D)(E)	アミューあつぎ (厚木市) (7F: amyu スタジオ)
4月29日(火・祝)	五所八幡宮例大祭 鷺の舞 (E) 五所宮囃子 (E)	五所八幡宮周辺 (中井町)
	関古式囃子保存会の演奏	三溪園 (横浜市)
	鶴見の田祭り	鶴見神社境内 (横浜市)
	横浜雅楽会による鶴見神社 田祭り奉納雅楽	鶴見神社境内 (横浜市)
5月3日(土・祝)	北條五代祭り 多古白山神社の小田原囃子 (C) 山王神社の大漁木遣唄 (E) 小田原ちょうちん踊り (E)	小田原城址公園内 小田原駅周辺 (小田原市)
5月4日(日・祝) 5月5日(月・祝)	座間市大凧まつり (B)	相模川河川敷 (座間市)
	相模の大凧まつり (E)	相模川新磯地区河川敷 ①新戸会場 (新戸スポーツ広場) ②勝坂会場 (相模川河川敷) ③下磯部会場 (相模川河川敷) ④上磯部会場 (三段の滝下広場) (相模原市)
	山王神社祭礼 山王神社の大漁木遣唄 (E)	山王神社 山王海岸 (小田原市)
5月5日(月・祝)	公時祭 湯立獅子舞奉納 (B) (C)	公時神社 (箱根町)
5月15日(木)	真名瀬熊野神社・湯立神楽	真名瀬熊野神社 (葉山町)
5月17日(土) 5月18日(日)	日枝大神社例大祭 土師流郷神楽 萩原社中 神楽奉納	日枝大神社神楽殿 (川崎市)
5月18日(日)	横濱郷土芸能の集い	横浜市南公会堂 (横浜市)
5月31日(土)	横浜雅楽会 30周年記念公演	はまぎんホール (横浜市)
6月1日(日)	生麦蛇も蚊も (E)	原神明社 (横浜市)
	本宮蛇も蚊も (E)	道念稲荷神社 (横浜市)
6月7日(土)	海南神社八雲祭 (お天王様)	海南神社及び三崎港周辺(三浦市)

6月8日(日)	大山阿夫利神社の田舞 (E)	大山阿夫利神社 (伊勢原市)
6月10日(火)	五所神社例大祭・三ツ目神楽	五所神社 (鎌倉市)
6月14日(土)	虎踊 (B) (C)	為朝神社 (横須賀市)
6月16日(月)	森戸大明神・潮神楽 (E)	森戸神社 (森戸大明神) (葉山町)
6月22日(日)	第40回あつぎひがし座人形浄瑠璃 自主公演	厚木市文化会館小ホール (厚木市)

〈3月〉

● **相模里神楽垣澤社中公演** (E・厚木市) ※ (月日正式決定・演目変更)

期 日：3月30日 (日曜日) 11時～15時ごろ (御神輿宮出しまで)

場 所：三嶋神社 (平塚市須賀)

交 通：JR東海道線「平塚駅」南口下車、「須賀港」方面へ、徒歩約10分

内 容：里神楽は、「古事記」や「日本書紀」など、古代日本の神話を題材に、面を付けて行われる仮面黙劇で、神代神楽と呼ばれる神事芸能です。

11時式典開始、御神前之舞「弓之舞 (ゆみのまい)」奉納 (拝殿)

演目：墨之江大神 (すみのえのおおかみ) と寿式三番叟・日代 (ひしろ) の宮
(大碓勘当の場) (神楽殿)

※演目の変更や時間の遅延もあります。

問合せ：厚木市教育委員会 教育総務部 文化財保護課 TEL046(225)2509

団体連絡先：相模里神楽垣澤社中 (代表) 垣澤 勉 TEL046(229)0485

〈4月〉

● **江島神社初巳例大祭**

期 日：4月4日 (金曜日) 11時

場 所：江島神社 (藤沢市江の島2-3-8)

交 通：小田急江ノ島線「片瀬江ノ島駅」、江ノ電「江の島駅」、湘南モノレール「湘南江の島駅」下車、徒歩約15分

内 容：毎年4月の初巳の日に行われる江島神社最大の祭儀です。神社本庁より献幣使の参向があります。

問合せ：江島神社 TEL0466(22)4020

● **第50回あつぎ桜まつり 相模国飯山白龍太鼓公演**

期 日：3月29日(土曜日) 3月30日(日曜日) ※下記の予定時間

4月5日(土曜日) 4月6日(日曜日) ※下記の予定時間

場 所：飯山白山森林公園 桜の広場 (厚木市飯山5601)

交 通：小田急小田原線「本厚木駅」下車、神奈川中央交通バス「上煤ヶ谷」「宮が瀬」「上飯山」行バス乗車、「飯山観音前」下車、徒歩約10分

東名高速「厚木IC」から国道129号、412号、県道60号 (厚木清川線) 経由で約20分

内 容：厚木市で毎年開催されます「あつぎ飯山桜まつり」に、相模国飯山白龍太鼓保存会が出演します。下記の出演予定時間です。

3月29日(土曜日)18時～19時 飯山白龍太鼓と白龍の舞のコラボレーション

3月30日(日曜日)13時40分～14時10分 飯山白龍太鼓

4月5日(土曜日)13時～13時30分 飯山白龍太鼓

4月6日(日曜日)14時～15時 飯山白龍太鼓

団体問合せ：相模国飯山白龍太鼓保存会 丹羽 TEL090(4123)4397

● 第36回城山桜まつり 早川はやし連保存会太鼓演奏

期 日：4月6日(日曜日)9時30分～15時30分ごろ

場 所：城山公園(綾瀬市早川城山3-4)

交 通：「海老名駅」東口より綾瀬市役所行バス、早川経由・小園団地経由「城山公園」下車すぐ、長後駅西口より綾瀬市役所行バス「綾瀬市役所」下車、徒歩約10分

内 容：城山公園の桜の開花に合わせ開催されるお祭りです。今年は早川はやし連保存会が出演します。なお、荒天などで中止となる場合があります。また、出演時間などの詳細については未定です。

問合せ：綾瀬市教育委員会 生涯学習課 市史文化財担当 TEL0467(70)5637(直通)

● 土肥祭(焼亡くじょうもう)の舞)

期 日：4月6日(日曜日)10時 五所神社・11時30分 湯河原駅前・12時30分 城願寺

場 所：五所神社・湯河原駅前・城願寺(湯河原町)

交 通：五所神社…JR東海道線「湯河原駅」下車、奥湯河原行き、又は不動滝行きバスで約5分「五所神社前」下車

湯河原駅…JR東海道線「湯河原駅」

城願寺…JR東海道線「湯河原駅」下車、徒歩約8分

内 容：源頼朝が石橋山の合戦の際、敗走した時に湯河原の豪族であった土肥実平の援助を受けました。実平の居城であった土肥の館は平家の手によって燃やされましたが、これを「柴灯護摩」の聖火ととらえ、実平が即興で舞を舞ったという故事に基づき舞われるものです。源頼朝旗挙げ武者行列において、五所神社と湯河原駅前にて舞い、その後、実平の菩提寺である城願寺で行われる土肥祭にて舞いを奉納します。

問合せ：湯河原温泉観光協会 TEL0465(64)1234

土肥会事務局(城願寺) TEL0465(62)4010

● “源頼朝”旗挙げ武者行列

期 日：4月6日(日曜日) ※小雨決行、雨天中止

場 所：五所神社、五所神社～湯河原駅、湯河原駅構内、城願寺

交 通：五所神社…JR東海道線「湯河原駅」下車、奥湯河原行き、又は不動滝行きバスで約5分、「五所神社前」下車

城願寺…JR東海道線「湯河原駅」下車、徒歩約8分

内 容：平治の乱に敗れ、伊豆に流されていた源頼朝は、治承4(1180)年、湯河原の豪族、土肥次郎実平の助けを得て、平家打倒の兵を挙げました。この旗挙げの様子を模して、約100人の鎌倉武者が町内を練り歩きます。

- ① 10時 武将の名乗り、出陣の儀、焼亡(じょうもう)の舞 (五所神社)
- ② 11時 武者行列 (五所神社～湯河原駅)
- ③ 12時 武将の名乗り、出陣の儀、焼亡の舞 (湯河原駅構内)
- ④ 12時30分 土肥祭：土肥実平と源頼朝主従法要、焼亡の舞、一般参加墓参 (城願寺)

問合せ：湯河原町観光課 TEL0465(63)-2111 (内線711～714)

● 太田和上の里獅子舞・祭囃子

期 日：4月6日(日曜日) 13時～14時30分 (三浦正八幡宮祭礼)

場 所：三浦正八幡宮 (横須賀市太田和)

交 通：JR東海道線「横須賀駅」、京浜急行線「横須賀中央駅」、三崎行き、長井行きバス「武山」下車、徒歩約10分 太田和緑地、又は相武幼稚園の奥

内 容：太神楽系の二人立獅子舞です。獅子戯の「いずかい」では、獅子が座り込んで耳をかいたり、幕をかんだりして蚤をとるしぐさをします。調子のいい囃子謡や囃子詞で獅子をからかって怒り立たせます。獅子が御幣を持って舞う悪魔払いの舞「幣の舞」が一番のハイライトです。

問合せ：太田和上氏子青年 鈴木 茂 TEL046(857)0376

● 与瀬神社例大祭

期 日：4月11日(金曜日) 19時～21時ごろ

4月12日(土曜日) 6時～19時ごろ 車上囃子運行

13時～18時ごろ 神輿渡御、稚児行列

場 所：与瀬神社、他

交 通：JR中央本線「相模湖駅」下車、徒歩15分

内 容：与瀬は甲州街道の日本橋から10番目の宿場。与瀬神社は江戸時代には蔵王社(蔵王権現)と呼ばれ、大和国(奈良県)吉野から遷座されたといわれます。当初は相模川北岸の社地にありましたが、江戸前期に現在地に遷されました。明治37年に大火災があり、社殿の多くを失いましたが、大正から戦後にかけて再建されました。現在の祭神は日本武尊です。疫病除けの神輿渡御も行われ、『与瀬の権現様』の祭りとして親しまれています。白装束の若者に担がれた神輿が急な50段の石段を豪快に下ります。

問合せ：TEL042(684)2633 相模湖観光協会

● 相模里神楽垣澤社中公演 (E・厚木市)

期 日：4月12日(土曜日) 17時～20時30分ごろ

場 所：落幡神社(秦野市鶴巻南2-21-6)

交 通：小田急小田原線「鶴巻温泉駅」下車、徒歩約15分、又は神奈川中央交通バス停、「下落幡・大けやき下」から数分の場所

内 容：里神楽は、「古事記」や「日本書紀」など、古代日本の神話を題材に、面を付けて行われる仮面黙劇で、神代神楽と呼ばれる神事芸能です。

演目：寿式三番叟・初詣(はつもうで)・黄泉醜女(よもつしこめ)

※演目の変更や時間の遅延となる場合もあります。

問合せ：厚木市教育委員会 社会教育部 文化財保護課 TEL046(225)2509

団体〃：相模里神楽垣澤社中（代表）垣澤 勉 TEL046(229)0485

● **神明社例祭 大谷歌舞伎**（E・海老名市）

期 日：4月13日（日曜日）14時～17時ごろ

場 所：神明社境内（海老名市大谷）

交 通：小田急小田原線・相鉄線・JR相模線「海老名駅」下車、相鉄バス綾31系統、「厚木ナイロン」経由 農大前行き「厚木ナイロン」下車、徒歩約5分

内 容：例祭では明治26年より続く『大谷芸能保存会』の子ども歌舞伎による「三番叟」と歌舞伎部会（成人）による「奥州安達ヶ原」を上演します。また、囃子部会や舞踊部会による祭囃子や舞踊等も披露されます。

問合せ：海老名市 文化スポーツ課 TEL046(235)4925

● **舞岡八幡宮例祭・湯花神楽**

期 日：4月15日（火曜日）14時ごろ

場 所：舞岡八幡宮（横浜市戸塚区舞岡946）

交 通：横浜市営地下鉄「舞岡駅」下車 徒歩約5分

内 容：舞岡八幡宮例祭で行われます。

問合せ：戸塚区生涯学習支援センター TEL045(866)1489

● **五所神社祈年祭**

期 日：4月15日（火曜日）10時ごろ

場 所：五所神社（鎌倉市材木座2-9-1）

交 通：JR横須賀線、江ノ電「鎌倉駅」下車、京急バス小坪方面行「九品寺」、又は「五所神社前」下車

内 容：材木座の鎮守五所神社で行われる春の祈年祭です。神職三人による8座の鎌倉神楽が奉奏されます。

問合せ：五所神社 TEL0467(25)0949

● **鍛冶屋 五郎神社の鹿島踊り**（E・湯河原町）

期 日：4月19日（土曜日）～20日（日曜日）

場 所：五郎神社（19日の12時30分～13時に開始、終了は16時以降）

鍛冶屋会館前庭（20日の12時30～13時に開始、終了は16時以降）

交 通：JR東海道線「湯河原駅」下車、鍛冶屋行きバスで「五郎神社前」（10分）下車、鍛冶屋会館は鍛冶屋行きバスで「宮渡橋」（8分）下車

内 容：五郎神社の祭典において奉納。鹿島踊りは、相模湾の西部沿岸では小田原市から静岡県東伊豆町までの地域に伝承されていますが、その中で、海から隔たったこの地域の鹿島踊りは、踊り方も他の地域とは異なった特色が伝えられています。両日とも町内を巡り、踊ります。

問合せ：湯河原町教育委員会社会教育課 TEL0465(62)1125 Fax 0465(62)1188
syakaiky@town.yugawara.kanagawa.jp

● **三之宮比々多神社の人形山車**

期 日：4月22日（火曜日）※下記の例大祭行事予定参照

場 所：三之宮比々多神社（伊勢原市三ノ宮1472）及び周辺地区

交 通：東名厚木I.Cから車で約20分

小田急小田原線「伊勢原」駅、又は「鶴巻温泉駅」下車

（伊勢原駅からのバス）北口1番線（関台経由栗原行）乗車→「比々多神社」下車（約15分）→徒歩すぐ、又は、北口1番線（大住台経由鶴巻温泉行）乗車→「神戸」下車（約12分）→徒歩約12分、又は、北口4番線（殿村・石倉橋経由伊勢原車庫行）乗車→三ノ宮下車」（約12分）→徒歩約5分

（鶴巻温泉駅からのバス）2番線（大住台経由伊勢原駅北口行）乗車→「神戸」下車（約12分）→徒歩約12分、又は、2番線（伊勢原車庫行）乗車→「神戸」下車（約12分）→徒歩約12分

内 容：山車は、神戸・栗原・三ノ宮の3地区が所有しており、各山車の上には武者人形が取り付けてあります。神戸は歌舞伎「加羅先代萩」の男之助、栗原は同じく「一谷嫩葉軍記」（いちのたにふたばぐんき）の熊谷次郎直実（くまがいじろうなおざね）、三ノ宮は加藤清正です。どの山車にも屋台の上に、大太鼓と小太鼓が据え付けてあり、太鼓囃子を打ち鳴らして進みます。

（例大祭行事予定）

8:30幟立て・諸準備、12:50三之宮青年（三和会）宮詰、12:55栗原青年宮詰、13:00神戸青年宮詰、13:10行列御立・神輿御立、14:00神戸渡し・振奉幣之儀（ふりほうべいのぎ）、14:25行在所着御祭（あんざいしよ ちゃくぎよさい）、15:00御立之式・発輿祭（はつよさい）、15:20神輿御立、16:00三之宮渡し、17:05神社着（鳥居）、17:10神社着（社殿）ちまき行事、鎮座祭（ちんざさい）

問合せ：三之宮比々多神社 Tel.0463(95)3237 ウェブサイト：<http://hibita.jp/>

●平成26年度 第一回見学会

（上記）三之宮比々多神社例大祭における人形山車の運行

期 日：4月22日（火曜日）16時ごろから

場 所：三之宮比々多神社 神田付近（伊勢原市三ノ宮1472）

応募方法：上記「三之宮比々多神社例大祭における人形山車の運行」の欄をご覧の上、見学希望の方は下記にご連絡ください。資料をお送りいたします。

なお、第二回見学会は1月に東京神田明神の大大神楽を予定しております。

詳細は12月にお送りする情報誌に掲載いたします。

（参加の方の連絡先）

見学会担当 城所恵子 Tel・Fax 03(3776)3737 E-mail: keikisho@nifty.com.ne.jp

●相模里神楽垣澤社中公演（E・厚木市）

期 日：4月22日（火曜日）13時30分～16時30分ごろ

場 所：三之宮比々多神社（伊勢原市三ノ宮1472）「神楽殿」

交 通：「三之宮比々多神社の人形山車」参照

内 容：里神楽は、「古事記」や「日本書紀」など、古代日本の神話を題材に、面を付けて行われる仮面黙劇で、神代神楽と呼ばれる神事芸能です。

演目：寿式三番叟付五人囃子・日代（ひしろ）の宮（大碓勘当の場）

※演目の変更や時間の遅延となる場合もあります。

問合せ：厚木市教育委員会 社会教育部 文化財保護課 TEL046(225)2509

団体：相模里神楽垣澤社中（代表）垣澤 勉 TEL046(229)0485

● **アミューあつぎ オープニングイベント[郷土芸能公演]**（A）（D）（E）

期 日：4月26日（土曜日）開演15時～16時50分ごろ（終演予定）

※時間、会場等の詳細は、お問い合わせ窓口まで

場 所：アミューあつぎ（7F：amyuスタジオ）（旧パルコ）

交 通：小田急小田原線「本厚木駅」北口下車、徒歩約5分（駅から地下道通路あり）

内 容：相模人形芝居（長谷座）、相模里神楽垣澤社中、伊勢十二座太神楽獅子舞による郷土芸能でオープニングイベントにふさわしいお目出度い演目を披露致します。尚、当日は、午前中から全館でオープニング記念の催しものが行われます。

問合せ：厚木市教育委員会 社会教育部 文化財保護課 TEL046(225)2509

● **五所八幡宮例大祭 鷺の舞**（E・中井町）

五所宮囃子（E・中井町）

期 日：4月29日（火曜日・祝日）10時～20時30分 *詳細はご確認下さい。

場 所：五所八幡宮（中井町遠藤）

鷺の舞…五所八幡宮近くの広場（25年度参考：17時以降）

五所宮囃子…五所八幡宮とその周辺（25年度参考：終日）

交 通：JR東海道線「二宮駅」「国府津駅」より、比奈窪行き神奈中バスで約20分「五所宮」下車

内 容：鷺の舞は、古くから伝わる貴重な民俗芸能で、五所八幡宮の例大祭において奉納される神事。舟型舞台の上で白装束の舞手が鷺頭をつけて太鼓と笛の優雅な調律に合わせて舞う珍しい民俗芸能です。

五所宮囃子は、江戸時代中期八幡宮の祭囃子として氏子が入り入れ各地区ごとに笛で旋律をとり太鼓・締太鼓・鉦でリズムを取る五所八幡宮の祭囃子。

例大祭の当日勢揃いする4台の勇壮な山車の中で演奏されます。

問合せ：中井町役場 TEL0465(81)1111

● **関古式囃子保存会の演奏**

期 日：4月29日（火曜日・祝日）

（午前の部）10時～ 11時～ （午後の部）13時～ 14時～

各20分ずつ演奏

場 所：三溪園（横浜市中区本牧三之谷58-1）

臨春閣の芝生の前に設置された舞台にて

交 通：JR根岸駅（1番乗り場）市バス58・99・101系統で「本牧駅」下車、徒歩10分

JR桜木町駅（2番乗り場）市バス8・148系統で「本牧三溪園前」下車、徒歩5分

JR横浜駅東口（2番乗り場）市バス8・148系統で上記に同じ

みなとみらい線「元町・中華街駅」4番出口（山下町バス停）市バス8・148系統で上記に同じ

内 容：三溪園のゴールデンウィーク企画「新緑の古建築公開」期間中のイベントの一

環として披露。観覧無料（三溪園への入場料は必要）。

問合せ：三溪園 Tel.045(621)0634

● 鶴見の田祭り

期 日：4月29日（火曜日・祝日）

場 所：鶴見神社境内（横浜市鶴見区鶴見中1-14-1）

交 通：JR京浜東北線「鶴見駅」又は京急「京急鶴見駅」東口下車、徒歩5分

内 容：鶴見の田祭りは、鎌倉時代から伝わる横浜最古の民俗芸能で、明治初めに廃絶しましたが、100年の空白を埋めて昭和62年に復活再興しました。今年は最高27年目横浜市の奨励団体になりました。この田祭りは日本文化の根源をなす稲作文化で、春の鍬入れに始まり、秋の豊作までの一連の作業を演じて、その年の豊作を祈願する予祝行事で、田遊びとも呼ばれています。現在県内で伝えられているのは鶴見の田祭りと寒川神社の田打舞だけです。復活再興以来演者たちも世代交代を繰り返しながら確実に若い世代に受け継がれています。14時から境内には協賛模擬店が多数出店し、15時には明神太鼓、阿含宗による「山伏問答と宝剣作法」、箏の演奏、横浜雅楽会による雅楽が順に披露され、16時30分に杉山祭祭典、田祭りの道具改め、御神酒振舞い、臺目行事に続き、18時から田祭りが境内にしつらえた舞台で始まります。（雨天の場合は参集殿内で行います）

問合せ：鶴見田祭り保存会 Tel.045(501)4122

● 横浜雅楽会による鶴見神社田祭り奉納雅楽

期 日：4月29日（火曜日・祝日）14時頃より

場 所：鶴見神社境内（横浜市鶴見区鶴見中央1-14-1）

交 通：JR京浜東北線「鶴見駅」、又は京浜急行線「京急鶴見駅」東口下車、徒歩5分

内 容：管絃：平調音取 五常楽急 舞楽：還城楽急

問合せ：鶴見田祭り保存会 Tel.045(501)4122

〈5月〉

● 北条五代祭り 小田原囃子（C）、小田原市山王神社の大漁木遣唄（E・小田原市） 小田原ちょうちん踊り

期 日：5月3日（土曜日・祝日） 12時～15時40分ごろ

場 所：セレモニー…小田原城址公園内、パレード…小田原駅周辺

交 通：小田原城址公園へは「小田原駅」東口より徒歩約10分

内 容：小田原北条五代祭りは小田原市最大のイベント。12時から小田原城址公園銅門広場ではセレモニーや出陣式が繰り広げられます。その後、音楽隊、武者隊、まち衆隊の編成による総勢約1700人にも及ぶパレードが市中へ繰り出します。

小田原市の民俗芸能を代表する小田原囃子多古保存会や、小田原市山王原大漁木遣唄保存会、小田原ちょうちん踊り保存会も参加し、北条五代祭りを更に盛り上げます。地域ならではの民俗衣装を身にまとい華やかに民俗芸能を披露します。

問合せ：民俗芸能について 小田原市文化財課 Tel.0465(33)1714

北条五代まつりについて 小田原市観光協会 Tel.0465(22)5002

● **座間市大凧まつり** (B)

期 日：5月4日(土曜日・祝日)～5月5日(日曜日・祝日) 9時～16時ごろ (予定)

場 所：相模川河川敷 (相模川グランド)

交 通：JR相模線「入谷駅」下車、徒歩約25分

内 容：江戸時代から続く民俗行事です。約13m四方の大凧を5月の春風の中で揚げます。

問合せ：座間市教育委員会 教育部 生涯学習課 市史文化財担当 TEL046(252)8431

● **相模原の大凧まつり** (E・相模原市)

期 日：5月4日(日曜日・祝日)～5月5日(月曜日・祝日) 10時～14時ごろ

場 所：相模川新磯地区河川敷

①新戸会場 (新戸スポーツ広場)

②勝坂会場 (相模川河川敷)

③下磯部会場 (相模川河川敷)

④上磯部会場 (三段の滝下広場)

交 通：①②新戸会場、勝坂会場

小田急小田原線「相武台前駅」から「磯部」行きバス(台06系統)、「相武台下駅」下車、徒歩約15分。JR相模線「相武台下駅」から徒歩約15分。

③下磯部会場

小田急小田原線「相武台前駅」から「磯部」行きバス(台06系統)、「新磯まちづくりセンター前」下車、徒歩10分。小田急線「相武台前駅」から「原当麻駅」行きバス(台14系統)、「勝坂入口」下車、徒歩約15分

④上磯部会場

JR相模線「下溝駅」下車、徒歩約5分。小田急小田原線「相武台前駅」から「原当麻駅」行きバス(台14系統)、「下溝」下車、徒歩5分

※まつり期間中は、JR相模線「相武台下駅」から巡回バス(無料)が20分から30分間隔で運行しています。

内 容：相模の大凧揚げは、相模原市の新磯地域に天保年間(1830年頃)から5月の節句の際に男児誕生を祝って行われてきたもので、現在では相模原市の伝統行事の一つとなっています。

問合せ：相模原市コールセンター (4/15～5/5) TEL042(770)7777

新磯まちづくりセンター TEL046(251)0014

相模原市観光協会 TEL042(771)3767

● **山王神社祭礼・山王神社の大漁木遣唄** (E・小田原市)

期 日：5月4日(日曜日・祝日)～5月5日(月曜日・祝日)

場 所：山王神社、山王海岸 (小田原市東町)

交 通：小田原駅より徒歩約19分、伊豆箱根鉄道大雄山線「緑町駅」より徒歩約16分

内 容：小田原旧市街の東にある山王神社の大漁木遣唄は、かつては漁業に従事するときの仕事唄であり、後に婚礼や建前、神社祭礼の儀式唄を兼ねるようになった全国的にも珍しいものです。現在は、小田原市山王原大漁木遣唄保存会により継承されています。

5月4日(日曜日・祝日) 16時30分～山王神社 宵宮 (子供木遣奉納)

5月5日(月曜日・祝日) 8時45分～山王海岸 浜降り祭(木遣唄)
19時～山王神社 神輿宮入り(木遣唄奉納)

問合せ：小田原市文化部文化財課 TEL0465(33)1714

● **公時祭 湯立獅子舞奉納 (B) (C)**

期 日：5月5日(月曜日・祝日)

*詳細はご確認下さい。

場 所：公時神社境内(箱根町仙石原)

交 通：箱根登山鉄道「箱根湯本駅」から箱根登山バス桃源台行きで30分、「仙石」下車、徒歩約15分

内 容：仙石原に伝わる湯立獅子舞は、江戸時代に現在の山梨県富士吉田市から伝えられ、無病息災・天下泰平を願って行われます。獅子が釜で湯立を行いながら舞を舞う様は全国的にも希少で、大変見ごたえがあり、国選択民俗文化財・県指定無形民俗文化財にもなっています。

問合せ：箱根町仙石原観光協会 TEL0460(84)3500

● **真名瀬熊野神社例祭・湯立神事**

期 日：5月15日(木曜日) 13時ごろ(正確な時間は未定です)

場 所：熊野神社(三浦郡葉山町一色2480)

交 通：JR横須賀線「逗子駅」、または京浜急行「新逗子駅」より京急バス「海岸回り葉山一色」行き「真名瀬」下車、徒歩すぐ

内 容：森戸神社の境外末社である真名瀬熊野神社例祭で執り行われます。湯立神楽8座が奉奏されます。

問合せ：森戸大明神(森戸神社) TEL046(875)2681

● **日枝大神社例大祭 土師流郷神楽 萩原社中 神楽奉納**

期 日：5月17日(土曜日) 18日(日曜日) 14時～20時30分

場 所：日枝大神社(川崎市川崎区小田2-14-7)

交 通：京急「京急川崎駅」又はJR京浜東北線「川崎駅」下車
東口より臨港バス、川28系統京町循環「京町」下車、200メートル

内 容：神楽元締の萩原家は江戸時代から続く家柄で、鶴見区の潮田神社・市場熊野神社・矢向日枝神社の宮司を務めてきました。現在の諄夫氏は20代目に当たり、矢向日枝神社の宮司でもあります。土師流の神楽を継承し、横浜・川崎・東京南部の神社で神楽を奉納しています。

演目については下記にお問合せください。

問合せ：矢向日枝神社 TEL045(571)4697

● **横浜郷土芸能の集い**

期 日：5月18日(日曜日) 12時開演

場 所：横浜市南公会堂(横浜市南区花之木町3-48-1 南区総合庁舎内)

交 通：横浜市営地下鉄「蒔田駅」下車、徒歩5分
京浜急行線「井土ヶ谷駅」下車、徒歩15分

内 容：若い世代中心の会から古参の団体まで、広く横浜全域から集まった和太鼓、お

囃子の愛好会で結成されて30年近くになる「横濱お囃子会」が主催、横浜市教育委員会が後援するこの公演は、今回で24回目を迎えます。

日頃、各地元の祭礼等で親睦を深めてきた加盟10団体の内9団体（六ツ川大池囃子、六ツ川竜の鼓会、弘明寺町っ子囃子、白妙囃子、翔鼓の会、杉豊太鼓、久良岐太鼓、撥當、山元囃子連）が、互いの更なる交流と地域へのお披露目を兼ねて、毎年この時期に行っています。尚、「横濱お囃子会」では、2011年より東日本大震災の被災地支援のための演奏会を毎年3月に弘明寺商店街にて行い、また会員自らも被災地を訪れ、復興支援を続けています。今年（3月9日）集まった募金・義援金は、被災し活動再開を目指している宮城県東松島市の「大曲浜獅子舞保存会」に届けられる予定です。

問合せ：横濱お囃子会 君田尚一 TEL045(731)5972

● 横浜雅楽会 創設三十周年記念公園

期 日：5月31日（土曜日）18時開場 18時30分開演

場 所：はまぎんホール ヴィアマーレ（横浜市西区みなとみらい3-1-1）

交 通：JR京浜東北線・横浜線「桜木町駅」下車、徒歩5分、又は横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車、徒歩約9分

内 容：昭和59年5月に発足した横浜雅楽会

創設三十周年を記念して雅楽公演を行います。

演目：管絃：平調音取 五常楽急 国風歌舞：東遊 平調調子 林歌

舞楽：狛柀 還城楽急

問合せ：横浜雅楽会事務局 TEL045(531)0150

〈6月〉

● 生麦蛇も蚊も （E・横浜市）

期 日：6月1日（日曜日）6時30分～12時（蛇体製作）、13時～17時
13時～17時（5ヶ町巡行）

場 所：原神明社（横浜市鶴見区生麦）

交 通：京浜急行線「生麦駅」下車、徒歩約7分

内 容：蛇も蚊もは、約300年前に疫病が流行した時に、萱で作った蛇に悪霊を封じ込めて海に流したことに始まり、伝承されてきました。また、雨乞いの行事とも言われています。昔は端午の節句の行事でしたが、現在は毎年6月の第1日曜日、原新明社境内で、萱の長さ約20m、胴回り約1mの蛇体を作り、大人・子供で「蛇も蚊も出たけい 日和の雨けい 出たけい 出たけい」と唱えながら町内を練り歩きます。

問合せ：生麦蛇も蚊も保存会 青木会長 TEL045(501)2419

● 本宮蛇も蚊も （E・横浜市）

期 日：6月1日（日曜日）8時～12時

場 所：道念稻荷神社（横浜市鶴見区生麦4-17）

交 通：京浜急行線「生麦駅」下車、徒歩8分

内 容：1週間前に萱で長さ20m程の大蛇を3頭作ります。当日は、蛇を担ぎ、「蛇も蚊も出たけい 日よりの雨けい」と唱えながら、町内1軒1軒首を差し入れて練り歩

き無病息災を祈念します。祭礼後、参加した子供たちには柏餅が配られます。

1頭の頭を焚き上げて行事を締めくくります。

問合せ：本宮蛇も蚊も保存会 石川会長 Tel045(502)0233

●海南神社八雲祭（お天王様）

期 日：6月7日（土曜日）神輿渡御開始 10時
神輿奉還 22時

場 所：海南神社及び三崎港周辺

交 通：京浜急行線「三崎口駅」下車、2番線バス乗場から城ヶ島行き、通り矢行き、三崎港行きに乗り20分「三崎港」下車、徒歩2分
横浜横須賀道路衣笠インターから三浦縦貫道路終点を降り、国道134号線で、約25分三崎着（周辺に駐車場あり）

内 容：このお祭りは、江戸時代、三崎に疫病が流行ったとき、疫病平癒の神スサノウノミコト（ゴズテンノウ）を海南神社の相殿に祀り、疫病平癒を願った。毎年、疫病が流行るこの時期に、ご祭神を神輿に遷し、町内を渡御する。
昔は三崎の日の出区から西の浜区まで、神輿の町内渡しによって各町内へ引き継がれ、渡御していたが、現在では、海南神社青年会と楽囃会が中心となり神輿の渡御と山車の運行を行っている。

問合せ：三浦市教育委員会生涯学習課 Tel046(882)1111 内線412

●大山阿夫利神社の田舞（E・伊勢原市）

期 日：6月8日（日曜日）10時～

場 所：大山阿夫利神社

交 通：小田急小田原線「伊勢原駅」北口下車、神奈川中央交通バス大山ケーブル行き「社務局入口」バス停下車

内 容：明治8年に権田直助によって奈良の春日大社から神楽舞とともに伝授されました。その後、昭和19年まで継承されましたが、戦時下に中止となりました。平成5年に復活し現在に至っています。

問合せ：宗教法人 大山阿夫利神社 社務局 Tel0463(95)2006

●五所神社例大祭（乱材祭り）・三ツ目神楽

期 日：6月10日（火曜日）

場 所：五所神社（鎌倉市材木座2-9-1）

交 通：JR横須賀線、江ノ電「鎌倉駅」より京急バス小坪方面行「九品寺」、または「五所神社前」下車

内 容：神輿の海上渡御で有名な五所神社例大祭の三日目に奉奏される事から三ツ目神楽と称されます。内容は鎌倉神楽で神職3人によって執り行われます。かつて、祭礼は一週間行われており、三ツ目神楽のある三日目は祭礼の中日でしたが、現在は日程が短縮されたため例大祭最終日の神事となっています。なお、神輿の渡御は8日（日曜日）です。神社を出立して材木座の町内を練り歩き海岸へ向かいます。また、神輿の出立にあわせて天王唄が歌われます。

問合せ：五所神社 Tel0467(25)0949

● **虎踊** (B) (C)

期 日：6月14日（土曜日）19時30分頃～

場 所：為朝神社（横須賀市西浦賀町1）

交 通：京浜急行線「浦賀駅」から久里浜駅行バスで「紺屋町」下車、徒歩約5分

内 容：伊豆下田の奉行所が浦賀に移された時に町人も共に来て伝えられたと言われて
います。近松門左衛門作の『国性爺合戦（こくせんやかっせん）』の主人公和藤
内（わとうない）の虎狩りを題材とし、「唐子踊り」の後に虎が登場します。
異国情緒漂うお囃子に合わせて虎が踊り、やがて和藤内が虎を従え叶明神の木札
をかかげて幕となります。

問合せ：浦賀虎踊り保存会 TEL046(841)6721

● **潮神楽** (E・葉山町)

期 日：6月16日（月曜日）

（例年14時頃ですが今年は大祭のため開始時刻変更の場合があります）

場 所：森戸大明神（三浦郡葉山町堀内1025）

交 通：JR横須賀線「逗子駅」または京浜急行「新逗子駅」より京急バス「海岸回り葉
山一色」行き「森戸神社」下車

内 容：海上の安全と豊漁を祈願して、例年6月16日に執り行われる湯立神楽です。
ここ森戸神社では潮神楽と称しています。なお、今年（平成26年）は大祭に当
り、乙姫による神事「竜宮参り」が行われます。乙姫は沖合の名島（赤い鳥居
のある島）の竜宮様まで船で向かい船上から海へ神饌を供えます。また、当日
は海市山市が開催され地元産の魚や野菜が販売されます。

問合せ：森戸大明神（森戸神社） TEL 046(875)2681

● **第40回あつぎひがし座人形浄瑠璃自主公演**

期 日：6月22日（日曜日）開場13時 開演13時30分～16時ごろ

場 所：厚木市文化会館小ホール（厚木市恩名1-9-20）

交 通：小田急小田原線「本厚木駅」下車、徒歩約13分

東名高速「厚木IC」より、車で約5分（国道129号線文化会館交差点すぐ）

内 容：県立厚木東高校人形浄瑠璃部の卒業生を中心に活動している、あつぎひがし座
が、年に一度開催している自主公演です。太夫の語り、三味線の音色とともに人
形浄瑠璃の喜怒哀楽をこの機会に、是非お楽しみ下さい。

演目：二人三番叟・新版歌祭文（野崎村の段）・増浦大江山（戻り橋の段）

申込方法：申込不要、直接会場へ（先着順・定員350名）

団体問合せ：あつぎひがし座 林田座長 TEL046(222)4151